

情報科学研究科専攻長会議事要旨（令和2年4月1日）

議事に先立ち、人事異動のあった事務長及び大学院係長について紹介があった。

前回（3月19日）開催の専攻長会議事要旨（案）は、事前に送付し確認願っていたが、本日までに意見等の申し出はなく、承認された。

【協議事項】

1. 令和2年度情報科学研究科の組織運営について
標記のことについて、審議の結果、承認された。
2. クロス・アポイントメント制度に関する協定書（案）について
学校法人法政大学とのクロス・アポイントメント制度に関する協定書について、審議の結果、承認された。なお、締結にあたり、軽微な文言修正については、執行部に一任することとした。
3. 教員人事について
特任准教授（常勤）1名の採用について、審議の結果、承認された。
4. 兼業の承認について
マルチメディア工学専攻准教授1名の兼業について、審議の結果、承認された。
5. 学生異動について
休学3名、退学1名について、審議の結果、承認された。
6. 2020年度研究生の受入れについて
研究生3名の受入れ（うち1名は2020年度国費外国人留学生[帰宅困難な国費外国人留学生に対する特例措置適用者]）について、審議の結果、承認された。
7. 令和2年度非常勤講師及び招へい教員の授業担当について
標記のことについて、審議の結果、承認された。
8. IST 卒業生母校訪問プログラムについて
標記のことについて、審議の結果、承認された。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、実施時期等については変更の可能性がある旨、説明があった。
9. その他
 - ・新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮した新学期の講義等の実施に対する方針について、種々意見交換を行った。各専攻の講義への対応については、概ねセミナー、演習等は5月以降に実施することとし、その他の講義は一部の例外を除き、主にCLEを利用したメディア授業で実施することを確認した。また、Zoomについては、インタラクション（双方向）の講義となり、問題等が起こる可能性もあるので、まずは1講義で試行することとした旨、報告があった。併せて、講義対応のために、研究科として、Zoomのライセンス購入を検討することとした。

【報告事項】

1. 令和2年度入学者状況について
標記のことについて、報告があった。
2. 第11回（令和2年度）日本学術振興会育志賞受賞候補者の推薦について
標記のことについての説明とともに、候補者の推薦依頼があった。
3. 令和2年度間接経費暫定承認額について
標記のことについて、報告があった。
4. 令和2年度委員会経費暫定承認額について
標記のことについて、報告があった。
5. コンプライアンスに関する部局等管理副責任者の任命について
標記のことについて、各専攻長へ任命書の交付が行われた。
6. 共催名義の使用について
第13回組込み適塾（6月下旬～11月18日）への共催について、報告があった。
7. その他
 - ・情報科学研究科一日体験教室の中止について、報告があった。
 - ・新専攻長へのタクシーチケットの配布について、報告があった。

次回の専攻長会は、令和2年4月16日（木）10時30分から、情報科学A棟会議室で開催することが確認された。